

厚生労働科学研究費補助金【エイズ対策政策研究事業】
HIV 検査体制の改善と効果的な受検勧奨のための研究
HIV 検査体制の改善に向けた戦略研究（今村顕史） 報告書

民間クリニックにおける効果的な HIV 検査の実施と質の向上のための研究

◎研究協力者 井戸田 一朗（しらかば診療所）
研究協力者 佐野 貴子（神奈川県衛生研究所）
研究協力者 近藤 真規子（株式会社ハナ・メディテック）
研究協力者 今井 光信（田園調布学園大学）

研究協力者

岩澤 晶彦	（岩澤クリニック）	谷口 恭	（医療法人 谷口医院）
吉尾 弘	（吉尾産婦人科医院）	杉本 賢治	（京橋杉本クリニック）
伊藤 晋	（あいクリニック）	笠井 大介	（笠井医院）
清滝 修二	（セントラルクリニック伊勢崎）	石井 誠剛	（イシイ内科クリニック）
熊谷 振作	（熊谷クリニック）	上村 茂仁	（ウィメンズクリニック かみむら）
楠山 弘之	（永弘クリニック）	角井 徹	（すみいクリニック）
五島 文恵	（林病院）	高橋 雅弘	（医療法人社団薬院 高橋皮ふ科クリニック）
内田 千秋	（あおぞらクリニック 新橋院）	鷺山 和幸	（さぎやま泌尿器クリニック）
小田島 純	（新吉原検診所）	剣木 憲文	（銀座ヒカリクリニック）
山中 晃	（新宿東口クリニック）	田中 雅之	（KARADA 内科クリニック渋谷）
根岸 昌功	（ねぎし内科診療所）	任都栗 大輝	（ゲーテメンズクリニック 池袋院）
中山 保世	（東新宿こころのクリニック）	野口 真康	（ゲーテメンズクリニック 八重洲院）
塩尻 大輔	（パーソナルヘルスクリニック）	小川 奈津希	（ジェネラルクリニック）
水野 泰孝	（グローバルヘルスケアクリニック）	辻村 貴士	（いだてんクリニック）
尾上 泰彦	（プライベートケアクリニック東京 新宿院）	井口 孝介	（天神マイケアクリニック）
吉田 直人	（プライベートケアクリニック東京 東京院）	杉浦 由紀子	（上野駅前婦人科クリニック）
佐藤 昭裕	（KARADA 内科クリニック）	川瀬 幸典	（はしもと内科）
蓮池 林太郎	（新宿駅前クリニック）	橋本 和明	（今嶺はしもと内科）
須賀 雅彦	（アルファクリニック渋谷）	大林 王司	（新宿東口プライマリケア クリニック）
北村 浩	（石神井えんじゅ内科クリニック）	沢田 貴志	（港町診療所）
福地 裕三	（にじいろクリニック新橋）	矢崎 博久	（しずく内科クリニック東池袋）
吉川 琢磨	（よしかわ耳鼻咽喉科）	池田 詩子	（宮の森レディースクリニック）
川嶋 敏文	（川嶋泌尿器・皮膚科医院）	砂押 研一	（ていね駅前泌尿器科）
小林 米幸	（医療法人社団小林国際クリニック）	竹田 孝一	（ていね泌尿器科）
操 裕	（操健康クリニック）	石川 尚子	（川崎医療生活協同組合 川崎セツルメント診療所）
多和田 俊保	（たわだ泌尿器科）	古林 敬一	（たによんスタートクリニック）
瀧 知弘	（ひまわりクリニック丹西）		
保科 眞二	（保科医院）		
中村 幸生	（中村クリニック）		
大里 和久	（大里クリニック）		

研究要旨

全国の研究協力施設 56 施設の民間クリニックを対象に、HIV 検査実施状況、陽性時の対応、及び HIV/性感染症検査費用等に関するアンケート調査を実施し、49 施設(88%) から回答を得た。のべ 61,547 件の HIV 検査が行われ、104 件の陽性が確認された。陽性率は 0.17%であり、2023 年の結果とほぼ同等であった。陽性者の 89%がケアにつながったことが確認され、前年の 87%からの改善を示している。陽性率は保健所と郵送検査の中間であり、リスクを有する集団に対する適切な場面で検査機会が提供されていることが示された。多彩なセット検査に代表されるように、特定の集団のニーズに向けた検査を計画しフットワーク軽く実施できている上、STI 等を有する患者に対する検査勧奨(PITC)が、効率的な陽性者の検出に寄与している。PrEP や PEP 前に HIV 検査を行う施設や、患者の容態に応じてその場で HIV 診療を行う施設が増えており、新しい傾向として注目される。民間クリニックは、わが国における HIV 検査実施機関として、保健所等の公的機関がカバーできないニーズを拾い、95-95-95 達成に向けた重要なインフラを担っていると考えられた。51%の施設が、HIV 検査・相談マップがクリニックの情報提供媒体として役立っていると回答し、本ツールのクリニックにとっての有用性を示している。今年度は、他研究班とのコラボレーションが成功し、模範的な事例となった。検査試薬の供給不足は、民間クリニックにおける HIV 検査の提供機会の損失につながり、本研究班によるアボット社への積極的な関与を期待する。

A. 研究目的

民間クリニックにおける HIV 検査は、HIV 検査相談機会を拡大する上で、下記の多角的な利点を有すると考えられる。

1. 保健所等の既存の検査インフラが実現できなかった場所や時間帯での、検査を希望する受検者の利便性に立った自発的検査と相談 (voluntary counseling and testing: VCT)としての検査サービスが提供できる

2. 性感染症(sexually transmitted infection: STI)の合併を含む感染リスクのある個人に対し、医療者が機会を逃さず HIV 検査を勧めることができる (提供者主導の検査と相談もしくは provider-initiated HIV testing and counseling: PITC)

3. 万が一 HIV 感染が判明した際に迅速な介入や医療連携が可能である

そこで、本分担研究では、下記を目的に研究を行った。

① 全国の研究協力施設 56 施設を対象に、民間クリニックにおける HIV および STI 検査の実施状況と課題を明らかにすること

②モデルとなる協力施設と研究班のネットワークの構築

③民間クリニックにおける HIV 検査相談の質の担保のために必要な支援を検討

B. 研究方法

2023 年度に検査研究班ウェブサイト(HIV 検査・相談マップ <https://www.hivkensa.com>)に掲載されていた既存の協力施設 52 施設のうち、2024 年度に 2 施設が閉院し、新たに 6 施設から掲載及び研究協力の希望の申し出があり、協力施設は計 56 施設となった (東京都 23、大阪府 8、北海道 5、福岡県 4、神奈川県 3、岐阜県 3、埼玉県 3、愛知県 2、群馬県 1、宮城県 1、京都府 1、岡山県 1、広島県 1)。自費診療のみの施設と自費及び保険診療の両方を行う施設が含まれる。

標榜科別では、内科 15、泌尿器科 15、性病科 11、産婦人科 5 などである。対象患者が主に女性であったのは、婦人科 5 施設と女性セックスワーカー (SW、トランス女性を含む) に特化した性病科 1 施設を含む 6 施設である。

2025 年 1 月現在、協力施設 56 施設に対し、実施状況に関するアンケート調査を実施した（資料 1）。HIV 検査実施状況を中心に陽性時の対応、HIV/STI 検査費用等についての質問内容とした。

Google Form を用いた電子回答とし、リンクを 2025 年 1 月 6 日にメールで送信した。2025 年 1 月 31 日を締切日として回収し、解析を行った。電子回答ができない 2 施設はファクスで回答した。

C. 研究結果（資料 2）

56 施設中 49 施設から回答を得た（回収率 88%）。

1. HIV 確認検査で陽性となった場合、管轄保健所への発生動向調査への届出を行っているか？

回答のあった 49 施設中確認検査を実施している 40 施設（82%）では届け出を行い、7 施設は確認検査を実施せずに他機関に確認検査をするよう紹介していた。

2. HIV 確認検査の陽性者のフォロー

拠点病院へ紹介すると回答した施設が 40 施設（82%）と最多であったが、そのうち、状態が良い場合は自施設でフォロー・症状が悪化した場合は拠点病院へ紹介すると回答した施設は 8 施設であった。

3. HIV 検査実施件数、届出状況、陽性者のフォロー状況

2024 年 1 月から 12 月の間に、61,547 件の HIV 検査が実施された（資料 2）。検査数は施設によって 0 件から 12,978 件と幅があり、HIV 検査実施件数の中央値は 54 件であった。件数別では、0-100 件までが 29 施設（59%）と最多であった。年間 1,000 件以上の HIV 検査を実施する施設は 12 施設あった。

HIV 確認検査の陽性者数は 104 件（0.17%）であ

り、2023 年度（0.18%）とほぼ同等であった。104 件中 80 件（77%）が、管轄保健所へ発生届が提出された。女性 sex worker（SW）に特化した検診施設 1 施設では昨年度に初めて陽性例がみられた（8,400 件中 3 件 0.03%）が、今年度は 7,728 件中 0 件であった。

紹介先に受診できたことを把握できた 71 件、自施設でのフォロー件数 22 件を合わせると、93 件であり、陽性者数全体のうち、89%（2023 年度 87%）がケアにつながったことを確認された。確認検査陽性者のうち、9 件（9%）が結果を聞きに来なかった。

4. HIV 検査を健康保険で提出することがあるか？

19 施設（39%）において、健康保険で提出することがあると回答した。

5. HIV/STI 検査項目と自費の場合の費用

自費検査としての HIV 抗原抗体検査の検査費用は、回答のあった 46 施設の中央値は 5,000 円（2,000-15,000 円）であり、昨年と同じであった。自費としての HIV 確認検査の検査費用は、実施している 28 施設の中央値は 11,000 円（0-15,000 円）であった。

自費検査としての梅毒抗体の検査は、48 施設で実施されており、費用は、回答した 41 施設の中央値は 4,200 円（490-15,000 円）であった。4 施設では他検査項目と併せてセット料金として設定されていた。

自費検査として、25 施設（51%）において、複数の HIV/STI 検査項目のセット料金が設けられており、受検者のニーズに合わせ、多岐に渡る組み合わせの設定がみられた。費用は、カップリングされる HIV/STI 検査の数や種類により、5,000 円から 55,000 円と幅がみられた。

6. HIV 検査を実施する場合（複数回答あり）

患者希望時（VCT）が 45 件（92%）、STI を診断

したときと回答した施設は 18 件(37%)であった (2023 年は 48 施設中 14 件(29%))。その他として、「PrEP や PEP を処方するとき」「診療内容や他の検査結果からリスクが高いと判断し、検査を推奨して患者が承諾したとき」「風俗従事者の定期健診として」「医師が必要と判断したとき」等の回答がみられた。

2024 年 9 月、アボット社によるダイナスクリーン™ HIV Combo の生産遅延により供給が滞り、自由意見に HIV 即日検査の継続に不安を感じるという回答が複数みられた。うち 1 施設では、通常検査に切り替えたが、受検者からの不満はほとんど無かったとする回答が含まれ、興味深い。いずれにしても、検査提供機会の損失につながるため、アボット社には今後の安定した試薬供給の継続を、また本研究班によるアボット社への積極的な関与を期待する。

今年度より新たに質問に加えた「『HIV 検査・相談マップ』は貴院の診療情報提供媒体として役立っていると思いますか？」の問いでは、25 施設(51%)が「役立っている」と回答した。「貴院での HIV 検査受検者で『HIV 検査・相談マップ』を見て来院された方の割合は何%くらいですか」の問いでは、1-90%と幅がみられた。

D. 考察

研究班協力施設 56 施設中、49 施設(88%)より回答を得た。電子回答に切り替えた 2023 年の回答率は 96%であり、切り替え前の 2022 年度 81%より高いが、一部の協力施設からの返答の遅れが、回答率が昨年よりも低下した要因であった。

【Case finding】

2024 年にのべ 61,547 件の HIV 検査が行われ、104 件(0.17%)が確認検査により HIV 感染が証明され、80 件 77%)が管轄保健所に届出された。

検査数は 2023 年 (63,120 件) とほぼ同等もしくは漸減し、頭打ちとなった。確認検査陽性者数、陽性率は 2023 年の 116 件(0.18%)と同等であった。

新型コロナウイルス感染症流行により保健所等における HIV 検査件数は減少し、回復は緩やかである一方、民間クリニックにおける検査件数は維持されていた。民間クリニックがわが国における、95-95-95 の 1 つ目の case finding に大きく貢献をしていることは明らかである。利便性や検査提供体制により、郵送検査同様、保健所にアクセスできない層の受け皿になっていると考えられる。

49 施設中、18 施設(37%)において、STI 診断時に PITC (Provider-Initiated Testing and Counseling :医療者主導による HIV 検査およびカウンセリング) が行われており、本調査では VCT/PITC 別の検査数は訊ねていない点で限界が存在するが、リスクを有する集団に対する適切な場面での検査機会が提供されていると推測される。また、19 施設(38%)において、健康保険で HIV 検査を提供しており (2023 年は 35%)、民間クリニックにおいて HIV 検査への保険適用が浸透し始めていることが伺え、あるべき姿勢であり、歓迎したい。

【Case holding】

紹介医療機関に受診できたことを把握できた数は 71 件(68%)であった。自施設でフォローされることが決定された 22 件(21%)を含め、確認検査陽性件数 104 件中、93 件(89%)がケアにつながったことが確認された。昨年の 87%に引き続き、95-95-95 の 2 つ目の case holding にも貢献できていると言える。

昨年度の調査と比較すると (資料 4) 下記が考察される。

① 施設数総数に大きな増減はみられないが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、保健所等での HIV 検査数の回復がゆるやかであ

る中、民間クリニックにおける検査数は維持され、郵送検査とともに検査ニーズの受け皿と機能していた。民間クリニックにおける HIV 検査のニーズは保たれていた。

- ② 確認検査陽性件数は、2023 年の 116 件 (0.18%) と同等であった。2023 年の本研究班の調査による保健所の陽性率 (0.20%)、特設検査相談機関の陽性率 (0.53%)、民間臨床検査センターにおけるスクリーニング陽性率 (0.11%)、郵送検査によるスクリーニング陽性率 (0.08%) の間に位置し、感染リスクを有する集団に正しくフォーカスし、現場のニーズに即した検査が提供できていた。
- ただし、保健所へ発生届が提出された割合は、2023 年の 91% から 77% へ低下した。
- ③ ケアにつながったことが証明できた陽性者数 (陽性者が紹介医療機関に受診できたことを把握できた数 + 自施設でのフォロー数の合計 (c+d)) は 93 件 (89%) であり、2023 年 (87%) よりも改善した。

研究班協力施設の民間クリニックでは、多彩なセット検査に代表されるように、特定の集団のニーズに向けた検査を計画しネットワーク軽く実施できている上、STI の合併など臨床所見・問診・検査所見から検査を勧める PITC も同時に実施されていることが、民間クリニックにおいて陽性者を効率良く検出できている理由の一つであると考えられる。研究協力施設の民間クリニックは、わが国における HIV 検査実施機関として、95-95-95 達成のための重要なインフラを担っていると考えられた。

主に都心のクリニックにおいて、HIV 検査を実施する場合として、PrEP や PEP 前を挙げている施設がみられ、わが国において実施に制限が伴う HIV 予防スキームに対し、現実的な対応がなされており、新しい傾向として注目される。

HIV 陽性判明、告知後、状態によっては児施

設でフォローを行うと回答した施設数は 8 施設であり、2023 年の 7 施設よりも増加し、都心を中心に HIV 診療を自施設で行うクリニックの増加傾向がみられ、one stop で検査からケアまでシームレスに提供される環境が整いつつあることは歓迎される。

Case holding のパラメーターである、紹介医療機関に受診できたことを把握できた数、もしくは自施設でのフォローが決定された数の合計は 93 件 (89%) であり、2023 年 (87%) よりも多少なりとも改善した。2023 年の結果を受け、

「HIV 感染症の医療体制の整備に関する研究」班 (研究代表者：湯永博之) に依頼し、最新版の「拠点病院診療案内」を全協力施設に送付した他、各拠点病院に対し、紹介元への受診報告書の送付を徹底頂いたことが影響した可能性がある。研究班間のコラボレーションの模範となる例と考えられた。

半数の施設において、研究班サイトである「HIV 検査・相談マップ」が、診療情報の提供媒体として役立っていると回答されており、引き続き本サイトが各施設にとって掲載のメリットと有用性を感じて頂けるよう、工夫を重ねて行きたい。

保健所への届出の割合が減少したことは、憂慮すべき結果である。特定の一施設において、確認検査で 14 件の陽性者数が見つかったものの、届出をしていないとの回答があり、アプローチを行う予定である。

また、次年度以降、a) 自費診療のみの施設と、自費及び保険診療を行う施設数における HIV 検査実施状況の差、b) 迅速検査実施の有無を調査内容に含め、民間クリニックにおける VCT 及び PITC 実施の現状と課題をより詳細に調査し、それに対する支援を計画したい。

E. 結論

2024 年に研究班協力施設である民間クリニックにおいて、のべ 61,547 件の HIV 検査が行わ

れ、104 件が確認検査により HIV 感染が証明され、陽性率は 0.17%であった。検査件数及び陽性者数は 2023 年とほぼ同等であった。ケアにつながったことが確認できたのは 89%であった。民間クリニックは、わが国における HIV 検査実施機関として、95-95-95 達成のための重要なインフラを担っていると考えられた。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

なし

H. 知的所有権の出願・登録状況（予定を含む）

なし

The Study Group on the Development of HIV Testing Systems

厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業

「HIV 検査体制の改善と効果的な受検勧奨のための研究」班

(研究代表者 今村 顕史 (東京都立駒込病院感染症科))

研究分担者 井戸田 一朗 (しらかば診療所)
研究協力者 佐野 貴子 (神奈川県衛生研究所)
研究協力者 近藤真規子 ((株) ハナ・メディテック)
研究協力者 今井 光信 (田園調布学園大学)

〒253-0087 茅ヶ崎市下町屋 1-3-1 Tel. 0467-83-4400 Fax. 0467-83-4457

E-mail kensahan@m10.alpha-net.ne.jp

令和 7 年 1 月 4 日

HIV 検査に関するアンケート

医療機関名：

院長名：

TEL：

FAX：

E-mail：

1. 貴院では HIV 確認検査で陽性となった場合、管轄保健所への発生動向調査への届出を行っていますか？

- ① はい (届出保健所名：)
② いいえ (理由：)
③ 場合による (理由：)

2. 貴院では HIV 確認検査の陽性者のフォローをどのようにしていますか？

- ① 拠点病院へ紹介 (主な紹介医療機関先：)
② 自施設でフォロー (陽性者の受診日の間隔： ヶ月おき)
③ 状態が良い場合は自施設でフォロー、状態が悪いもしくは悪化した場合は拠点病院へ紹介 (陽性者の受診日の間隔： ヶ月おき／紹介医療機関先：)
④ その他 ()

3. 2024 年 1-12 月の HIV 検査実施数、HIV 陽性者の発生動向調査届出、陽性者のフォロー状況を教えてください。

HIV 検査実施数	件
HIV 確認検査陽性者	件
確認検査の陽性結果を聞きに来なかった数	件
保健所への発生動向調査届出数	件
紹介医療機関に受診できたことを把握できた数	件
自施設でのフォロー数	件

裏に続く→

HIV検査実施クリニック HIV検査に関するアンケート(2024年)

2025年1月6日アンケート発送 アンケート発送数:56箇所	回収数: 49箇所 (87.5%)
-----------------------------------	-------------------

1. 貴院ではHIV確認検査で陽性となった場合、管轄保健所への発生動向調査への届出を行っていますか？

① はい	40件
② いいえ	7件
理由	・当院では確認検査まで行っていないため ・陽性が出ていない為 ・紹介先のHPで届出をお願いしている ・疑い時点ですぐに拠点病院に紹介するため ・拠点病院へ紹介し、そこから報告してもらう。 ・基幹病院に紹介している ・多忙のため
③ 場合による	2件
理由	・紹介先に届出を委ねる場合がある。 ・拠点病院に紹介してそこから報告してもらう事もある

2. 貴院ではHIV確認検査の陽性者のフォローをどのようにしていますか？

① 拠点病院へ紹介	40件
② 自施設でフォロー (陽性者の受診日の間隔)	0件
③ 状態が良い場合は自施設で フォロー、症状が悪化した場合 は拠点病院へ紹介	8件
(陽性者の受診日の間隔)	・1か月おき 3件 ・3か月おき 5件
④ その他	1件
理由	在留資格や言語の課題があれば当院でフォロー問題がなければ拠点病院

3. 2024年1-12月のHIV検査実施数、HIV陽性者の発生動向調査届出、陽性者のフォロー状況を教えてください

HIV検査実施数	61,547
HIV確認検査陽性者(※保険適用の検査と自費検査の合計数)	104件
確認検査の陽性結果を聞きに来なかった数	9件
保健所への発生動向調査届出数	80件
紹介医療機関に受診できたことを把握できた数	71件
自施設でのフォロー数	22件

4. 貴院ではHIV検査を健康保険で提出することはありますか？

はい	19件
いいえ	28件
無回答	2件

5. 実施しているHIV/STI検査項目と費用(自費診療・診察代等含む)を教えてください。

検査項目	金額									
HIV抗原抗体	¥2,000	¥2,930	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥3,300	¥3,300	¥3,300	¥3,300	¥3,300
	¥3,300	¥3,850	¥4,000	¥4,000	¥4,400	¥4,400	¥4,400	¥4,800	¥5,000	¥5,000
	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥5,800
	¥5,840	¥6,000	¥6,000	¥6,000	¥6,400	¥6,500	¥6,595	¥6,600	¥7,000	¥7,700
	¥7,700	¥8,800	¥9,240	¥11,000	¥15,000	¥15,000	無回答	無回答	要問い合わせ	
HIV確認検査	¥0	¥1,270	¥1,500	¥3,000	¥3,000	¥4,000	¥5,000	¥11,000	¥11,000	¥11,000
	¥11,000	¥11,000	¥11,000	¥12,000	¥12,000	¥12,000	¥13,200	¥15,000	¥15,140	¥15,400
	¥16,500	¥37,400	無回答	保険診療	要問い合わせ					
クラミジア抗原	¥1,750	¥1,880	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥3,300	¥3,300	¥4,000	¥4,000
	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥4,400	¥4,400	¥4,400	¥4,500	¥5,000	¥5,500	¥5,500
	¥5,500	¥6,200	¥6,600	¥6,600	¥7,000	¥7,700	¥8,700	¥8,800	¥15,000	¥15,000
	セット	セット	無回答	無回答	無回答	無回答	保険診療	保険診療	要問い合わせ	
クラミジア抗体	¥1,650	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥4,000	¥4,000	¥5,500	¥6,200	¥6,600	¥6,600
	¥9,000	¥15,000	セット	セット	無回答	保険診療				
梅毒抗体	¥490	¥880	¥1,650	¥2,000	¥2,000	¥2,200	¥2,200	¥2,310	¥2,500	¥3,000
	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥3,300	¥3,300	¥3,309	¥4,000	¥4,000	¥4,400	¥4,400
	¥4,400	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥5,620
	¥6,000	¥7,000	¥8,800	¥8,800	¥15,000	¥15,000	セット	セット	セット	セット
	無回答	無回答	無回答	保険診療	保険診療	要問い合わせ				
淋菌	¥1,500	¥1,650	¥1,980	¥2,000	¥2,500	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥3,300	¥3,300
	¥3,300	¥3,480	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥4,400	¥4,400	¥4,400	¥4,400
	¥4,500	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥6,500	¥6,600	¥6,600	¥7,000	¥7,870	¥8,700
	¥8,800	¥15,000	¥15,000	セット	セット	無回答	無回答	無回答	保険診療	保険診療
	要問い合わせ									
B型肝炎抗原	¥290	¥1,500	¥2,000	¥2,000	¥2,000	¥2,200	¥2,720	¥3,000	¥3,300	¥3,300
	¥4,000	¥4,000	¥4,400	¥4,400	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥5,500
	¥5,630	¥6,000	¥6,600	¥7,000	¥7,000	¥8,800	¥8,800	¥15,000	¥15,000	セット
	セット	セット	セット	無回答	無回答	無回答	保険診療	保険診療	要問い合わせ	
B型肝炎抗体	¥880	¥1,500	¥1,650	¥2,000	¥2,000	¥2,160	¥2,200	¥3,300	¥3,500	¥4,000
	¥4,400	¥4,400	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥6,000	¥6,600	¥7,000	¥8,800
	¥8,800	¥15,000	¥15,000	セット	セット	無回答	無回答	保険診療	保険診療	
	要問い合わせ									
C型肝炎抗体	¥1,140	¥1,650	¥2,000	¥2,000	¥2,860	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,000
	¥3,300	¥3,300	¥3,500	¥4,000	¥4,000	¥4,400	¥4,400	¥5,000	¥5,000	¥5,500
	¥5,500	¥5,770	¥5,800	¥6,000	¥6,600	¥6,600	¥7,000	¥7,000	¥8,800	¥8,800
	¥15,000	¥15,000	セット	無回答	無回答	無回答	保険診療	保険診療	要問い合わせ	
A型肝炎抗体	¥1,650	¥2,000	¥3,000	¥3,300	¥3,300	¥4,000	¥4,000	¥4,400	¥4,400	¥5,500
	¥5,500	¥6,000	¥6,200	¥7,000	¥7,000	¥8,800	¥8,800	セット	無回答	無回答
	保険診療	要問い合わせ								
トリコモナス	¥2,000	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥3,300	¥3,500	¥3,500	¥4,400	¥4,400	¥4,540
	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥6,200	¥6,600	¥6,600	¥6,600	¥7,000	¥7,000
	¥8,000	¥8,750	¥8,800	セット	セット	無回答	無回答	無回答	保険診療	
カンジダ	¥1,000	¥2,000	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥3,300	¥3,500	¥3,500	¥4,400	¥4,400
	¥4,540	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥6,000	¥6,600	¥6,600	¥7,000	¥8,800	¥8,800
	セット	無回答	無回答	無回答	保険診療					
ヘルペス	¥2,000	¥3,000	¥3,300	¥4,400	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥6,000	¥6,600	¥6,600
	¥6,600	¥7,000	¥7,000	¥7,000	¥7,700	¥8,800	¥9,000	¥10,000	¥11,000	セット
	無回答	無回答	無回答	保険診療	保険診療					
尖圭コンジローマ	¥2,000	¥7,000	¥7,000	¥7,700	¥7,700	¥8,800	¥8,800	¥9,000	¥10,000	¥15,400
	¥15,400	¥22,000	セット	無回答	保険診療	保険診療				
マイコプラズマ・ジェニタリウム	¥3,000	¥4,000	¥4,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥6,600	¥6,600	¥7,000	¥7,000
	¥7,000	¥8,000	¥8,750	¥8,800	¥9,000	¥9,000	¥10,000	¥10,000	¥13,200	¥14,000
	¥17,600	¥17,600	¥18,150	¥22,000	セット	無回答	無回答	無回答	保険診療	保険診療

その他、セット料金などありましたら教えてください。

HIV即日検査、梅毒精密、B型肝炎、C型肝炎、クラミジア(性器)、淋病(性器)、マイコプラズマ、ウレアプラズマ、カンジダ、一般細菌、トリコモナス、クラミジア(のど)、淋病(のど)、HPV(ヒトパピローマウイルス)高リスク、低リスク、ヘルペス抗体	¥55,000
梅毒、HBV、HCV、HIV	¥5,500
淋菌クラミジア、トリコ+マイコ	¥8,000
クラミジア、淋菌	¥4,000
HIV抗原抗体、クラミジア抗原、クラミジア抗体、梅毒抗体、淋菌、B型肝炎抗原、B型肝炎抗体、C型肝炎抗体、トリコモナス、カンジダ、ヘルペス、尖圭コンジローマ、マイコプラズマ・ジェニタリウム	
・1項目	¥8,800
・4項目以上は1項目	¥5,500×項目
梅毒、淋菌、クラミジア	¥6,600
HIV、梅毒TP-RPR、HBV、淋病、クラミジア、トリコモナス、ヘルペス、コンジローマ、カンジダセットで	¥9,000
HIV、梅毒、B型肝炎、クラミジア、淋菌(性器・のど)	¥13,000
HIV、梅毒、B型肝炎、淋菌、クラミジア	¥13,200
HIV、梅毒、B型肝炎	¥8,800
HIV、梅毒、B型肝炎、C型肝炎、A型肝炎、淋菌(性器・のど)、クラミジア(性器・のど)、マイコプラズマ(性器・のど)、ウレアプラズマ(性器・のど)、カンジダ(性器・のど)、トリコモナス、一般細菌(性器・のど)	¥55,000
クラミジア(性器)、淋菌(性器)、HIV、梅毒、B型肝炎、クラミジア(のど)、淋菌(のど)【同内容2件】	¥19,800
HIV、梅毒、B型肝炎【同内容2件】	¥9,900
(男性用)クラミジア(性器・のど)、淋菌(性器・のど)、マイコプラズマ(性器・のど)、ウレアプラズマ(性器・のど)、HIV、梅毒、B型肝炎、C型肝炎、＜視診：性器ヘルペス、尖圭コンジローマ＞【同内容2件】	¥35,200
(女性用)クラミジア(性器・のど)、淋菌(性器・のど)、マイコプラズマ(性器・のど)、ウレアプラズマ(性器・のど)、トリコモナス、カンジダ、一般細菌、HIV、梅毒、B型肝炎、C型肝炎、＜視診：性器ヘルペス、尖圭コンジローマ＞【同内容2件】	¥38,500
HIV、梅毒	¥11,880
HIV、梅毒、B型肝炎	¥14,520
HIV(即日)、B型肝炎(即日)、梅毒(即日)	¥15,000
HIV(即日)、梅毒(即日)、B型肝炎(即日)、性器クラミジア	¥18,000
HIV(即日)、梅毒(即日)、B型肝炎(即日)、C型肝炎(即日)	¥18,000
HIV抗原抗体、梅毒、B型肝炎抗原	¥7,266
B型肝炎抗原、クラミジア抗体	¥8,795
HIV、梅毒、B型肝炎、クラミジア	¥9,466
HIV、梅毒、B型肝炎	¥8,000
HIV、梅毒、B型肝炎、淋病(性器)、クラミジア(性器)	¥15,000
HIV、梅毒、B型肝炎、淋病(性器・のど)、クラミジア(性器・のど)	¥20,000
HIV、HBsAg、TPAb	¥5,000
HIV、梅毒	¥5,500
HIV、HB、TPHA	¥6,000
(即日)HIV、梅毒、HBV	¥6,600
(非即日) HIV、梅毒、HBV、HCV、クラミジア抗体	¥6,600
マイコプラズマ・ジェニタリウム、トリコモナス	¥11,000
ウレアプラズマ、マイコプラズマ	¥7,000

6. HIV検査を実施する場合は、下記のうち、どのような場合でしょうか？（複数回答可）

① 患者さんが希望したとき	45件
② HIV以外の性感染症を診断したとき	18件
（該当する疾患名を以下から選択してください。複数回答可）	
クラミジア感染症	7件
梅毒	16件
性器ヘルペス	9件
淋菌感染症	7件
B型肝炎	10件
尖圭コンジローマ	6件
③ その他	12件
（→具体例をお教えてください。）	
・ 状況からHIV感染リスクがあると判断した時	
・ 総合的に判断して必要と考えたとき	
・ PrEPやPEPを処方するとき	
・ PrEP処方初診時	
・ 医師が同日に確認検査まで行う必要があると判断した場合	
・ 医師が必要と判断した場合	
・ 診療内容や他の検査結果からリスクが高いと判断し、検査を推奨して患者が承諾したとき。（2件）	
・ 風俗店勤務者の定期検査	
・ HIV迅速検査を実施していない（3件）	

7. 「HIV検査・相談マップ」は貴院の診療情報提供媒体として役立っていると思いますか？

役立っている	25件
役立っていない	1件
不明	20件
未掲載	3件

「役立っている」あるいは「役立っていない」を選択された方

貴院でのHIV検査受検者で「HIV検査・相談マップ」を見て来院された方の割合は何%くらいですか。

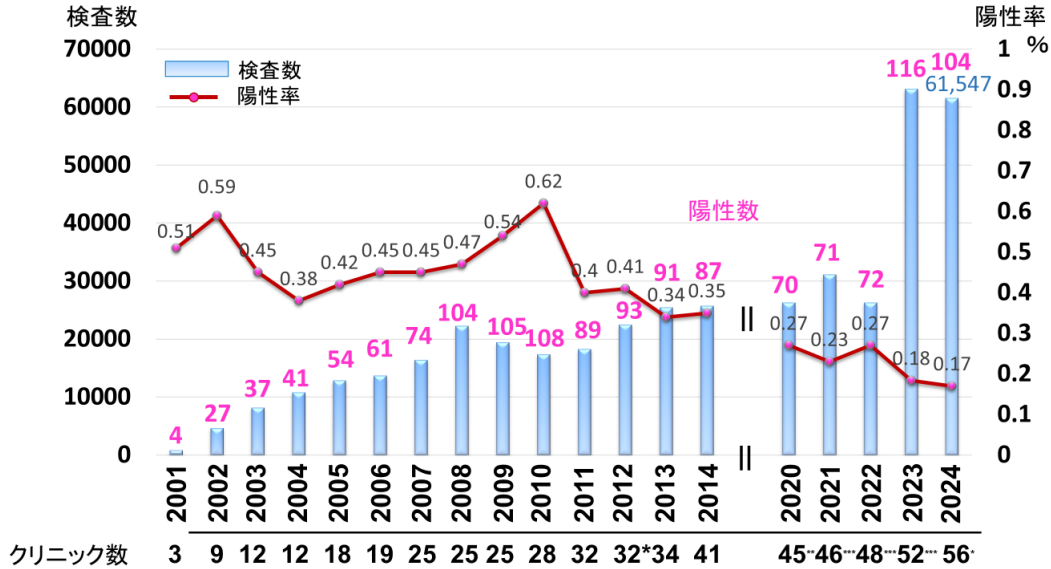
役立っている	1%	1%	2%	5%	5%	5%	10%	10%	10%
	10%	10%	15%	30%	30%	50%	50%	50%	50%
	50%	90%	不明	無回答					
	まだ来院者はいません。								
	確認していないのでわかりません								
役立っていない	確認は取れていません。								
	0%								

8. HIV検査体制や当研究班に関して、何かご要望等があればご記入下さい。

・ 紹介体制が不明確	
・ HIV即日検査キット（イムノクロマト法）が日本で入手できない状況となり、即日検査希望者に影響が出るのではと心配したが、通常検査に切り替えて不満を感じる人は想定よりとても少なかった。当院ではイムノクロマト法の代わりにPA法で対応できる体制をとったあが、希望者は1日数人ほどだった。	
・ 即日キットが使用できなくなることで、今後、受検希望者への対応をどのようにしようかと考えてしまいます。	
・ 設問3追記【自費37、保険35】。 常々お世話になっております。R6年の梅毒は211名検査（経過観察検査が含まれています）梅毒届出17名でした。今後ともご指導ご教示の程宜しくお願い致します。	
・ 費用の質問についてですが、当院は保険診療が主体であり通常の診療報酬の点数にのっとり行っております。現在自費診療についても準備中であり今年中には開始予定です。	
・ 殆どが検査相談マップを見た方だと思います。大変お世話になっております。12月？に相談マップに自費検査も掲載していただき1月から4月までに立て続けに5人来られました。5月以降大幅に減少しました。理由は不明です。全員英語を話す方でした。	
・ 先生の研究班報告書を読みHIVに関して勉強させていただいております。今後も先生方の研究のお役に立てれば幸いです。	

(資料 3 HIV 検査数と確認検査陽性数の年次推移 (2001 年-2024 年))

民間クリニックにおけるHIV検査数と陽性率の推移 (2021-2024)



*2か所のクリニックで入替えあり **2014年までは即日検査限定、2020年以降は即日検査以外も含む *** 3か所のクリニックで入替えあり

(資料 4 2022 年から 2024 年の HIV 検査実施数、HIV 陽性者の発生動向調査届出、陽性者のフォロー状況の推移)

	2022 年		2023 年		2024 年	
アンケート回収率(%)	39/48	(81)	48/50	(96)	49/56	(88)
HIV 検査実施数	42,805		63,120		61,547	
確認検査陽性者数(%)	72	(0.17)	116	(0.18)	104	(0.17)
a) 確認検査の結果を聞きに来なかった数(%)	6	(8)	3	(3)	9	(9)
b) 保健所への発生届数(%)	53	(74)	105	(91)	80	(77)
c) 紹介医療機関に受診できたことを把握できた数(%)	46	(64)	76	(66)	71	(68)
d) 自施設での HIV 陽性者のフォロー数(%)	11	(15)	25	(22)	22	(21)
c)+d)	57	(79)	101	(87)	93	(89)